

(様式1)

F No. 2・5・2 (A)

平成30年9月5日

文部科学大臣 殿

秦野市長 高橋 昌和

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

秦野市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成29年度（1年間）

(担当)

秦野市教育委員会教育総務課

住所：秦野市桜町1丁目3番2号

電話：0463-84-2783

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成30年3月本市施設管理担当課が事後評価についての検討を行い、平成30年8月に本市教育委員会において事後評価を実施

(2) 評価の方法

成果指標を設定して、事業の成果を定量的に把握し、評価する。
目標ごとに指標を設定し、事業の成果を分析して定量的に評価する。
平成30年9月に本市ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

南小学校及び西中学校において既設屋外プールのコンクリート製水槽について、経年劣化による耐震性の低下やクラックからの漏水等が懸念されていたが、水槽のFRP化等耐震補強等改修工事を実施することができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
南小学校	(2)	32	学校水泳プール耐震補強		S	H29.10～H30.2	H30.2.28		
西中学校	(2)	32	学校水泳プール耐震補強		S	H29.10～H30.2	H30.2.28		